

# 新年明けましておめでとうございます

旧年中は大変お世話になりました  
今年もより以上のお引き立てをよろしくお願いいたします。

猿払ななかまどの会役員一同

2025年元旦



Happy New Year

# ななかまど

令和7年1月1日(水)  
第78号  
一般社団法人  
猿 払  
ななかまどの会  
会 報

## 給食センター「さるっ子キッチン」一月十六日運用開始



HACCP  
基準の衛  
生管理が  
行き届い  
た「さる  
っ子キッ  
チン」が  
いよいよ  
3学期よ  
りスター

トします。  
アレル  
ギー食や  
長期休業  
中の学童  
の給食に  
も楽々対  
応できる  
ようです。



## 四月一日より 猿払村国民健康保険 診療所がスタート

昨年十一月に村内各地で  
国保病院の診療所化の説明  
会が行われました。その後、  
第四回定例村議会で条例の  
制定が可決されました。

今年四月一日より病院は  
診療所になります。

これまで病床数は二十四  
床ありましたが、その内の  
四床は療養病床で、稼働し  
ていませんでした。実質二  
十床で間に合っていました。  
診療所になると十九床に減  
ります。介護医療院が四  
床解設されるので実質一床  
の減となります。

また、診療科も内科から  
総合診療科、小児科と増え、  
眼科はこれまで通り月一と  
なります。ほとんど今の病  
院と変わらず診療所に移行  
するようです。もちろん村  
の財政的な負担も軽くなり  
ます。

## 特別支援学級の子ども達も達頑張ってます。

暮れに特別支援学級の子  
ども達の行事が二つほどあ  
りました。一つは「手をつ  
なぐ子らの作品展」もう一  
つは鬼志別小学校の「親子  
レク」です。

作品展は稚内文化センタ  
ーで開催され、作品の展示  
即売が行われました。立錫  
の余地がない位大勢の人が



集まり  
大盛況  
でした。  
親子  
レクは  
楽しく  
遊ばせ  
ました。  
また、  
焼き餅  
を焼い  
たり、  
お餅を  
のきた  
り、お  
餅を食  
した。

# 日本被団協ノーベル平和賞受賞

昨年暮れノルウェー・オスロでノーベル平和賞の授賞式が行われました。受賞したのは「日本原水爆被害者団体協議会」（日本被団協）。

日本人は戦中戦後三度の被爆をしています。広島、長崎の原爆と、もう一つは昭和二十九年三月、ピキニ環礁でのアメリカの水爆実験に巻き込まれた第五福竜丸の乗組員です。

日本被団協は水爆実験後の原水爆禁止運動の広がりの中、昭和三十一年八月、長崎で結成され、被害者の立場から二つの点を柱に訴えてきました。

●原爆被害は戦争を開始し遂行した国によって償われなければならない。

●核兵器はきわめて非人道的な殺りく兵器であり人類とは共存させてはならない、速やかに廃絶しなければならぬ。

今回の受賞理由は、

「核兵器のない世界の実現を目指して尽力し、核兵器が二度と使われてはならないことを目撃証言を通じて身をもって示してきた」というものです。

紙面上何度か書いてきましたが、「戦争は大勢の障がい者を生み出す」元凶です。現時点でも世界では戦争が続いています。ロシアのウクライナ侵攻、イスラエルとイスラム組織ハマスのエルバノンのヒズボラとの紛争。中でもロシアのプーチン大統領が「核使用」をちらつかせ脅していることは怒りしか感じません。

核兵器がいかに非人道的なのかは、私（S）も若い頃長崎の平和公園を訪れた時に痛いほど胸に突き刺さりました。特に感じたことは、一瞬の閃光と爆風・熱線が爆心地に誰が住んでどのような生活を送っていた

のか、一切の資料も残らず、わからなくなったことでした。人間の存在を否定しているように思えました。

詩人 峠三吉が原爆詩集で次のような詩を書いています。（一部抜粋）

## 序

ちちをかえせ ははをかえせ  
としよりをかえせ  
こどもをかえせ

わたしをかえせ  
わたしにつながる  
にんげんをかえせ

にんげんの にんげんのよの  
あるかぎり  
くずれぬへいわを  
へいわをかえせ

授賞式の田中熙巳さんのスピーチを聞いて、目頭が熱くなりました。結成六十八年、ひたむきな、しかも強い覚悟を持って活動されてきた被団協の皆さん、本当にお疲れ様でした。

書道教室始めました。児童、シニア、成人合わせて十人のスタートです。



令和6年度も  
残すところ3ヶ月。  
会費未納の方は納入を  
お願いします。  
年間3,000円

振り込んでいただくとありがたいです。

銀行 稚内信金鬼志別支店 普通

口座名 一般社団法人猿払ななかまどの会

口座番号 1004072

- 年度末が近くなりましたら事務局員が集金に伺います。そちらでも構いません。